



秋だなあと思ってたらいきなり寒くなって、
また薄手のジャケットを買いそびれました笑。
2017年を残り少なくなりました。
今年こそは早めに大掃除をと思いつつ、
こたつの誘惑に勝てない毎日です。



クリエイターという職業

もしあなたのお子さんや知人のお子さんが、自分と同じ職業に就きたいと言ったらあなたはどう思いますか？

賛成？それとも反対しますか？

私は広告代理店勤務を経て出産退職しフリーのデザイナーになりましたが、20代の頃の私なら、おそらく全力で反対してただろうなと思います。仕事は選べず一度断ったら次はない、朝も夜もない仕事で休みもなく体力だけが勝負、収入も不安定でよほど好きでないとできない、フツの女の子に戻りたい笑：そんな仕事を自分は好きだからいいけど子供にはできればやってほしくないなあと思っていたものでした。

憧れの職業

ならなくちゃ!!



クリエイターの仕事と

いうのは当時はそれが当たり前で、それを誇りと感じることで自分を納得させているところもありました。そういう業界なのだと。

あれから約25年、ずいぶん働き方は変わりました。時代は変わりデジタル化が進み、ようやく少しづつ、クリエイターという職業が、企業や行政の問題解決に必要な存在であると認知されてきていると感じます。

おかげさまで私もクライアントさんや仲間にも恵まれ、この先は細々とでもこの仕事を長く続けていければいい、そう思っていました。ただ今年6月、私の中に変化が起きる出来事に出会ったのです。

岩手ADCの戦士たち

JAGDA (日本グラフィックデザイナー協会) という組織があります。全国規模ですが、地区ごとの活動や地方ADCの立ち上げもあり、その中でも今年発足された岩手ADCのグランプリを受賞された方の受賞コメントを目にする機会がありました。年鑑に掲載された受賞作も拝見しました。

(*ADC=アートディレクターズクラブの略)

そしてコメントには、地方

品だと思いました。

とても優

れた、愛のある作

この数年この仕事を辞めようとずっと考えてきたこと、だけど先輩方の努力のおかげで少しづつ、ようやくその存在や価値が知られるようになってきたこと、そしてこれからは、自分より若い世代へ道を引き継いでいくと決めたこと、などが綴られていました。遠く知らない土地で、日々仕事に向き合い心を砕いている若い方々がいるこ

とを、初めて等身大の人として実感することができたのです。恥ずかしい限りです。業界を変えてきたのは先人だけでなく、自分より若い世代の人たちでもあるのだと気づいた瞬間でもありました。

これからの自分にてきること

それからずっと考えているのです。

クリエイターを目指す若い人たちのためにその道を照らすこと、クリエイターは素晴らしい職業であると、その価値が認められ、この仕事を目指したいと思える社会を作るために私が出発することはなんだろう。

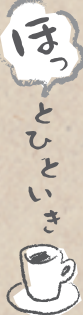
いろんな方法はあるのかもしれないけれど、ひとつは、自分の仕事を全うするという他に他ならないのかもしれない。ひとつひとつの仕事に真摯に向き合い、クライアントさんに最高に喜んでいただける仕事をずっと続けていくこと、それが私にできるささやかな恩返しなのかもしれません。足跡を、残すしかないのかもしれません。

まだまだゴールは見えません。だけど私は、本当にこの仕事を選んでよかったと思うのです。今なら胸を張って「大変だけど、毎日楽しいよ！」と言えるのです。自分の仕事が「憧れの職業」になれるよう、これからも日々心を燃やしてしていきたいと思えます。

そして今後は、遠くで頑張る仲間とひとりで多く出会いたい、話したい、デザインを通してより良い未来を共に作っていききたい！
そんな気持ちでいっぱいです。

クリエイターを目指す若者に夢を！

この数ヶ月、いろんな業界の方のお話をお聞きする機会がありました。皆さん毎日一心不乱に、だけど楽しくご自分の仕事に向き合っている方ばかりでした。そして同時に、その業界の底上げを考えておられる方も多くいらっしゃいました。自分と同じ職業を選びたいと思ってもらえるためにはまず自分がその仕事に誇りを持つこと、お客さまに喜んでいただくこと、そしてさらに、この職業を目指す若者を受け入れることが出来る土壌を作



っていくこと。そのためには、自分だけで思いを抱えるのではなく、仲間と思いや目標を共有することで、さまざまな課題を自分のこととして捉え、解決に向かうことが出来るのだと感じました。自分の持っているものなんてたかが知れている、私がそう気づいたのはほんの数年前です。これからもたくさんの人と関わりながら、それぞれの得意分野の知恵やアイデアをいただき、クリエイターの力を必要としている社会に答え続けたいと思います。

デザインとイラストと

きかく

小路好美

制作ルーム / 大阪府南河内郡河南町 148-2

www.d-i-p-shouji.com

mail@d-i-p-shouji.com

作品FBページ /

https://www.facebook.com/y.shouji1214